

## 第89回 二十五三昧会

さだめ

さだめ

# 逢うは運命よ、別れも運命

— パーキンソン病にかか<sup>かか</sup>った妻との23年 —

# 7月31日(日)

予約不要/会場本堂

お話: 14時~16時

お話: 中野 健治さん (岡本寺信徒)

「岡本寺だより」の読者なら西田佐知子の「アカシヤの雨がやむとき」や青江三奈の「恋命」の歌詞を引用して奥様との介護生活を綴った文章を覚えておられる方も多いと思います。4年前の新年号には——♪あのひとは、冷たい眼をして何処かへ消えた…♪という歌詞を引用して「妻より一日でも長く生きて最期まで見てやりたい。それだけです。妻にはあんな思いだけはさせたくない。“アカシア”を聴くたびにそう思うのです」と綴られていました。

しかし前号で「街角にジングルベルが聞こえてくる頃、その日は突然、訪れました。令和2年12月21日未明、永年パーキンソン病と闘ってきた妻が旅立ちました。僕が心を整え、覚悟するいとまもなく、せつかに旅立ちました」とお亡くなりになられたこと、23年に及ぶ介護のことや心境を綴ってくださいました。ずーっと在宅で、様々な介護サービスを受けながら、また娘さん夫妻の応援もあって、倒れずに最期まで本当によく寄り添われたと思います。中野さん宅には年に1回だけお参りしていました。病気が進み、お年を召され、だんだん介護がきつくなってこられているなど感じていました。

しかし、歌謡曲を聞いたり、連ドラを見たり、NHKのラジオ深夜便を聞いたり投稿したり、上手に過ごされていたようです。介護中の気持ち、今の心境などをじっくりお聞きしたいと思います。(住職 記)

◆参加無料・予約なし! どなたでも自由に参加できます! 詳しくはお寺までご連絡ください。(平日10時~16時)

お問い合わせ— 観瀧山 岡本寺 (こうほんじ) TEL.072-793-0203

〒666-0121 兵庫県川西市平野1-33-14 TEL/FAX072-793-0203 mail:vyku11976@nike.eonet.ne.jp

ホームページ <https://www.kohonji.jp> または [川西市岡本寺](#)